

From the
collections of

**LIBRARY
HSILIRB**

大英図書館が所蔵する 17 世紀と 18 世紀の新聞等の刊行物
約 1,300 タイトルをフルテキスト検索

17th and 18th Century Burney Collection Newspapers

大英図書館が所蔵する 18 世紀から 20 世紀までのイギリスの新聞
約 160 紙をフルテキスト検索

British Library Newspapers

17th and 18th Century Burney Collection British Library Newspapers

この二つのデータベースは、大英図書館が所蔵するイギリス新聞コレクションを電子化し、フルテキスト検索を可能にしたものです。大英図書館（大英博物館）が新聞の収集・保存を始めたのはチャールズ・バーニーが収集した新聞コレクションをバーニーの死後に獲得した19世紀初頭に遡ります。19世紀後半、新聞の納本図書館に定められた大英図書館はイギリス国内で発行された新聞を体系的に収集する地位を手に入れます。現在、イギリス国外の新聞を含めれば、34,000タイトルの新聞を保存する世界有数の新聞収蔵機関として世界の研究者によって利用されています。

17th and 18th Century Burney Collection Newspapers

大英図書館の新聞コレクションの礎を築いた バーニー・コレクション

チャールズ・バーニー（1757-1817）は同名の音楽学者を父にもち、学校の教員、校長として教育に携わる傍ら、在野の学者として、ギリシア・ローマの古典やイギリス演劇の研究に従事、自身の研究用資料として、古典作家の刊本やイギリス演劇史等の資料の収集に努めました。特に収集に情熱を注いだのが近代イギリス定期刊行物で、バーニーの死後、その定期刊行物コレクションの資料的価値を認めたイギリス庶民院はコレクションを買い取り、大英博物館に寄贈します。大英博物館の収蔵するところとなったバーニー・コレクションはその後に購入されたコレクションを加えられ規模を拡大、現在では、大英図書館セントパンクラス館が収蔵する膨大な初期英語刊行物の中核をなすのみならず、17世紀、18世紀の新聞コレクションでは世界最大規模のコレクションとして、世界の研究者にその名を知られています。

1,300タイトルの刊行物を通して辿る 近代新聞発達史

本データベースに収録される最初期の刊行物は、コラントと呼ばれた1620年代の冊子形式のニューズブックです。その後、内乱期には議会派と王党派の対立が紙の戦争としてメディアの場に持ち込まれ、党派的色彩を帯びたニューズブックの刊行が相次ぎます。ニューズブックではなく、一枚の紙に印刷されたニュースペーパーが初めて現われるのは王政復古期。最初のニュースペーパーと言われる『ロンドン・ガゼット』は官報の性格を帯びていました。名誉革命を経て、17世紀末に出版検閲法が失効すると、多くの定期刊行物が創刊され、定期刊行物はコーヒーハウスやクラブとともに情報が流通、消費されるメディア環境の形成を促します。政府批判を行なう新聞も現われ、統制を行なう政府と報道の自由を求める新聞が対峙するという構図が生まれます。新聞の発行を継続するために広告収入に依存するようになったのも18世紀であり、広告専門紙も登場します。18世紀後半には政府と新聞の先鋭化した対立を経て、議会をめぐる報道規制が緩和され、議会の審議が新聞の新しいコンテンツとして関心を集めます。18世紀後半には議会の審議、一般記事、社説、投書、文芸記事、広告をカバーし、現代の新聞に近い体裁をもち始めます。本データベースは、ニューズブック、ブロードサイド、パンフレット、官報、文芸紙、論評紙、広告紙等から18世紀後半の日報紙まで、約1,300タイトルの刊行物を通して、200年間に及ぶ近代イギリス新聞発達史を辿るものです。

British Library Newspapers

19世紀イギリスの政治運動の媒体となった リベラルな新聞やラディカル・プレスを収録

政治的権利の拡大を志向する政治運動や労働運動が展開した19世紀前半のイギリスでは、新聞がチャーチスト運動など政治活動の機関紙の役割を担いました。この時代は急進派新聞（ラディカル・プレス）の時代と言われる通り、急進的な労働者や自由主義改革を志向するミドルクラス向けの新聞が多く発行されました。印紙税を払わず発行する非合法の無印紙新聞も発行されます。19世紀イギリスの政治運動の媒体となったリベラルな新聞や急進的な新聞はパートIに収録されています。

近現代イギリス地方都市研究の 格好の歴史資料

本データベースに収録される新聞はイギリスとアイルランドの93都市で発行されたものです。イングランド北東部、イングランド北西部、ヨークシャーから、ミッドランズ東部、ミッドランズ西部、イングランド東部、イングランド南東部、イングランド南西部まで、イングランド全域の新聞が漏れなく収録され、これにスコットランド、ウェールズ、アイルランドの発行紙が加わります。イギリスのあらゆる地方の中核都市の新聞を収録する本データベースは、近現代イギリス地方都市研究の格好の歴史資料です。加えて、ロンドンやリーズやバーミンガムやシェフィールドのような主要都市に関しては、リベラル系新聞と保守系新聞のようにライバル関係にあった複数の新聞が収録されているため、多角的な都市研究を可能にします。

17th and 18th Century Nichols Newspapers Collection

近世イギリス定期刊行物コレクションとしてバーニー・コレクションと双璧をなすのが、オックスフォード大学ボードリアン図書館所蔵のニコルズ・コレクションです。ニコルズ・コレクションもデータベース化されています。詳しくはお問い合わせ下さい。



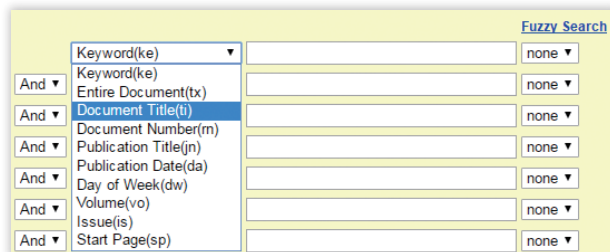
トップページ



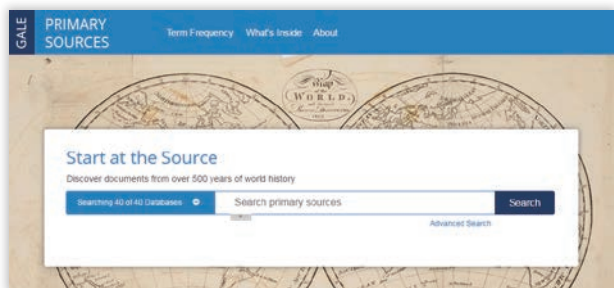
トップページ



一字一句をフルテキスト検索、検査語はハイライト表示



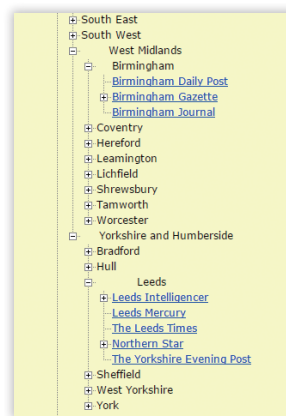
詳細検索 (検索範囲の指定・掛け合わせ検索・ファジー検索)



Gale Primary Sources のプラットフォームでは、17th and 18th Century Burniey Collection Newspapers と British Library Newspapers を横断検索することができます



収録紙毎に書誌情報、解題、特定の号へのリンクが備わっています



地域→都市→発行紙とツリー条に配列され、発行地域、発行都市毎に新聞にアクセスすることができます

データベースの概要

◆ 17th-18th Century Burniey Collection Newspapers

ロンドン等で発行された新聞、定期刊行物、パンフレット、ブロードサイド等の刊行物約 1,300 タイトル (→ 3, 4 ページ)

◆ British Library Newspapers

イギリスとアイルランドの 93 都市で発行された 165 紙

・パート I (1800-1900): ロンドン、マンチェスター、リーズ、バーミンガム、ベルファスト他、25 都市で発行された 49 紙 (→ 5, 6 ページ)

・パート II (1800-1900): ロンドン、チェスター、シェフィールド、レスター、ヨーク、ウスター他、21 都市で発行された 22 紙 (→ 7 ページ)

・パート III (1741-1950): ロンドン、ニューカースル、マンチェスター、シェフィールド、リーズ他、28 都市で発行された 35 紙 (→ 8 ページ)

・パート IV (1732-1950): ロンドン、リヴァプール、チェスター、ヨーク、ダービー、エディンバラ他、20 都市で発行された 23 紙 (→ 9 ページ)

・パート V (1746-1950): マンチェスター、バーミンガム、ヘレフォード、ブリストル、チェルトナム他、33 都市で発行された 36 紙 (→ 10 ページ)

◆ 機能 (二つのデータベースに共通)

ページ送り、画面拡大・縮小のビューワ機能の他、ブックマーク、印刷、PDF へのダウンロード機能を実装。Gale Primary Sources のプラットフォームでは、これらに加え、輝度・コントラスト調整、全画面表示のビューワ機能、書誌の自動生成、書誌エクスポート、OCR テキストのダウンロード機能を実装。

17th and 18th Century Burney Collection Newspapers

主な収録紙

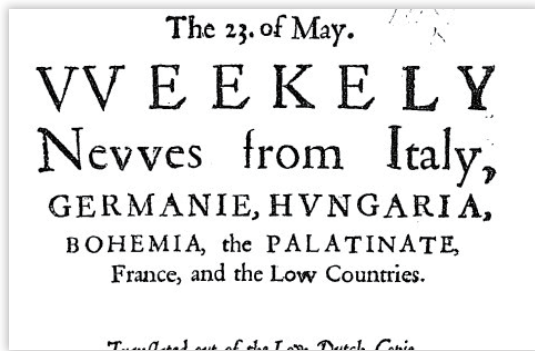
時代区分はデータベースの構成とは関わりありません。表示されている期間にも欠落の号がある場合があります。

1621-1662

イギリスの新聞の起源とされるニューズブックが誕生。内乱期には議会派と王党派がニューズブックを発行して対立した。

◆ Weekly News, 1622 (1622)

本コレクションに収録される最初期の「新聞」。冊子であるためニューズブック、あるいはフランス語由来のコラントと呼ばれた。国内のニュースは禁じられていたため、30年戦争など外国の記事が中心。イギリスの新聞の起源。



- ◆ Heads of Severall Proceedings in this Present Parliament (1640-1642)
内乱期、出版規制が無視され、初めて国内ニュースを伝えたニューズブック。
- ◆ Perfect Diurnall of the Passages in Parliament (1641-1643)
"Heads of Severall Proceedings"の紙名を変更。イギリス最初のジャーナリスト、サミュエル・ベックが編集。
- ◆ Mercurius Aulicus (1643-1645)
王党派。ニュースに党派的コメントを加える。ジョン・バーゲンヘッドが創刊。
- ◆ Mercurius Britannicus (1643-1646)
Mercurius Aulicusに対抗し議会派が発行。トマス・オードリーが創刊。マーチャモント・ニーダムが引き継ぐ。
- ◆ Mercurius Pragmaticus (1647-1649)
王党派。マーチャモント・ニーダムが王党派に転じて編集に関わる。
- ◆ Mercurius Politicus Comprising the Summ of All Intelligence (1650-1660)
王党派の敗北後、マーチャモント・ニーダムが再度、反王党派に転じて発行。一時期ミルトンが編集に関わる。
- ◆ Parliamentary Intelligencer (1660) / Kingdoms Intelligencer (1660-1663)
公認新聞発行人の地位をニーダムから継承したヘンリー・マディマンが創刊。王政復古後に紙名を変更。

1662-1695

王政復古後の1662年、出版検閲法の制定により、新聞は再び検閲下に置かれる。その一方で、現在の新聞の直接の起源であるニューズペーパーも現れる。

- ◆ Intelligencer Published for the Satisfaction and Information of the People (1663-1665)
出版検閲官ロジャー・レストレンジが公認新聞発行人の地位をマディマンから継承し創刊。
- ◆ Newes Published for the Satisfaction and Information of the People (1663-1665)
ロジャー・レストレンジが発行。

- ◆ Oxford Gazette (1665-1666) / London Gazette (1666-1792)
従来のニューズブック等の冊子形式ではなく一枚の紙に刷られたニューズペーパーで、イギリス最初の新聞と称される。主に政府の布告を掲載し、官報の色彩が強い。



- ◆ Domestick Intelligence (1679-1681)
ベンジャミン・ハリスが発行。

1695-1712

検閲法失効後、定期刊行物の創刊が相次ぎ、コーヒーハウスなどを舞台に情報が流通し消費されるメディア環境が現れ、スタイル、アディソン、スウィフト、デフォーら文人も定期刊行物で健筆を揮った。

- ◆ Flying-Post (1695-1731) / Post Boy (1695-1728) / Post-Man and the Historical Account (1695-1729)
上記3紙は出版検閲法廃止直後に発行された最も成功した新聞。
- ◆ Athenian Mercury (1697)
ジョン・ダントン創刊。読者からの質問に答えるお悩み相談欄を取り入れた最初の新聞と言われる。
- ◆ Daily Courant (1702-1735)
イギリス最初の日刊紙。



- ◆ Evening Post (1710-1730)
イギリス最初の夕刊紙。
- ◆ Examiner (1710-1715)
スウィフトが編集。
- ◆ Tatler (1709-1710)
リチャード・スティール創刊。ニュース、政治から生活、都市風俗、道徳、文芸評、劇評、広告まで世万事般を取り上げた。
- ◆ Spectator (1711-1712)
18世紀を代表する雑誌。時評・文芸誌。タラー廃刊後、スティールがジョセフ・アディソンと共同で創刊。

収録タイトルリストは、以下のサイトからダウンロードできます。

<http://gale.cengage.co.uk/product-highlights/history/17th-18th-century-burney-collection-newspapers.aspx>

1712-1760

印紙税の課税が始まり、政府による新聞統制は新たな局面に入る一方、明確に反政府的スタンスを取る新聞も現れる。

- ◆ Whitehall Evening Post (1718-1738) / Daily Post (1719-1746) / Applebee's Original Weekly Journal (1720-1736)
デフォーが寄稿、もしくは編集に関わる。
- ◆ London Journal (1720-1734) / British Journal (1722-1731)
古代ローマの政治家の名前をペンネームにして政府の汚職や検閲復活の試み批判した「カトーの手紙」を掲載。
- ◆ Mist's Weekly Journal (1725-1728) / Fog's Weekly Journal (1728-1737)
ジャコバイトのナサニエル・ミストが創刊。反ウォルポール政権の立場を強く押し出す。国内記事の比重を高め、下層階級の関心事を記事にするなど、読者層を拡大した。デフォーが寄稿。Fog's Weekly Journalはフランスに亡命したミストが創刊。
- ◆ London Evening Post (1727-1799)
1750年代前半の反ユダヤ人キャンペーンで有名。
- ◆ Country Journal or the Craftsman (1727-1750)
ミスト亡命後にウォルポール政権と対峙した代表的な新聞。
- ◆ Grub Street Journal (1730-1737)
外国記事偏重の同時代の新聞に対して、国内記事を優先。



- ◆ Daily Advertiser (1731-1796)
広告専門紙として創刊されたが、後にニュースも掲載した。

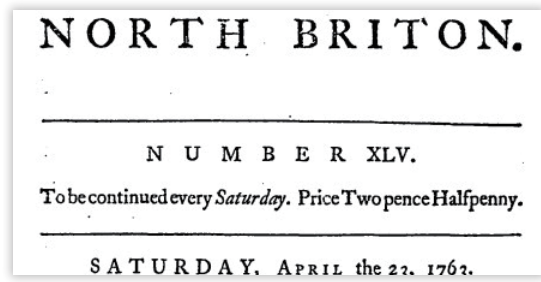


- ◆ Daily Gazetteer (1735-1748)
ウォルポール政権の御用新聞。サミュエル・リチャードソン発行。
- ◆ Rambler (1750-1752)
サミュエル・ジョンソンが発行。
- ◆ London Daily Advertiser (1751-1753)
マルチな才人ジョン・ヒルのコラム "Inspector" が人気を博した。
- ◆ Covent-Garden Journal (1752)
ヘンリー・フィールドニングが創刊。本誌を舞台にジョン・ヒルとの「紙の戦争」を演じた。
- ◆ London Chronicle or Universal Evening Post (1757-1800)
新聞と文芸誌と書評誌を兼備。ジョンソンの著作を刊行したロバート・ドッズリーが関わり、ジョンソンお気に入りの新聞だった。

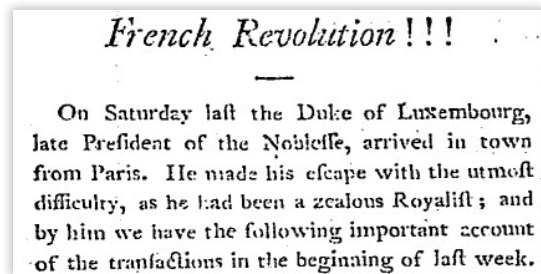
1760-1800

議会の討議の報道をめぐる出版人と議会の確執を経て、報道規制が緩和され、議会の審議が新聞の新しいコンテンツとして関心を集める一方で、90年代にはフランス革命に対する賛否の立場を鮮明にした新聞が現れる。

- ◆ Public Advertiser (1752-1793)
政府を批判する匿名の手紙 "Letters of Junius" が人気を博した。1760年代の最重要日刊紙。
- ◆ St. James Chronicle or the British Evening Post (1761-1800)
- ◆ North Briton (1762-1764)
国王の演説を批判し、文書扇動罪により創刊者ジョン・ウィルクスが逮捕された第45号が有名。



- ◆ Middlesex Journal (1769-1784)
ウィリアム・ベックフォードら、ウィルクスの支持者が創刊。
- ◆ Morning Chronicle (1770-1800)
18世紀後半の代表的日刊紙。議会でのメモが禁じられていたため、傍聴席に陣取り、超人的記憶力で議員の発言を記憶し、記事にしたとの伝説で有名なウィリアム・ウッドフォールが創刊。1801年から1865年まではBritish Library Newspapers Part Iに収録。(→5ページ)
- ◆ Gazetteer and New Daily Advertiser (1764-1796)
複数の記者が交代で議会の審議を傍聴し、記事にしたため、審議内容をより正確に記事にすることが可能になった。
- ◆ Morning Post (1773-1800)
1801年から1900年まではBritish Library Newspapers Part IIに収録。(→7ページ)
- ◆ English Chronicle (1780-1800)
バスチーユ監獄襲撃の3日後の1789年7月18日に "French Revolution !!!" のヘッドラインでフランス革命勃発の第一報を伝えた。



- ◆ World (1787-1794)
18世紀イギリスを代表する出版人、ジョン・ベルが発行。ロングエスを廃止した最初の新聞として有名。
- ◆ Courier (1792-1800)
フランス革命を支持。
- ◆ Sun (1793-1800) / True Briton (1793-1800) / Anti-Jacobin (1797-1798)
上記3紙は1790年代に創刊されたフランス革命に反対の立場を取った代表的な新聞。

British Library Newspapers Part I 1800-1900

政治運動、労働運動が盛んに展開され、イギリス新聞史上「急進派新聞の時代」と言われる19世紀前半を代表する新聞「ノーザン・スター」「ブアマンズ・ガーディアン」など、政治運動が退潮した世紀後半に流行した挿絵入り新聞やニュー・ジャーナリズムと呼ばれた「パル・メル・ガゼット」など、ロンドンと地方都市で発行された49紙を収録します。

収録紙

ロンドン

- ◆ Morning Chronicle 1801-1865
有力日刊紙。ジョン・スチュアート・ミルが寄稿。ロンドンの貧民に関するヘンリー・メイヒューのルポルタージュを掲載。
- ◆ Cobbett's Weekly Political Register 1802-1836
ウィリアム・コベットが創刊。急進派新聞の父祖的存在。
- ◆ Examiner 1808-1881
詩人リー・ハントが創刊。当初は急進的な体制批判を行ったが、次第に保守化し、文芸誌の性格を強めた。バイロン、キーツ、ヘイズリットら当代一流の詩人、批評家が作品を寄せた。
- ◆ Poor Man's Guardian 1831-1835
1830年代を代表する急進派週刊新聞。無印紙で発行した非合法新聞。創刊者は印刷植字工出身のヘンリー・ヘザーリントン。



- ◆ London Dispatch 1836-1839
Poor Man's Guardian 廃刊後にヘザーリントンが創刊した週刊新聞。合法紙。
- ◆ Odd Fellow 1839-1842
London Dispatch 廃刊後にヘザーリントンが創刊した週刊新聞。政治よりも文芸記事に重きを置いた。
- ◆ Champion 1836-1840
ウィリアム・コベットの二人の息子が創刊。当初、チャーチスト運動の機関紙的存在だったが、後にファergus・オコナー暴力派と決別。
- ◆ The Charter 1839-1840
ロンドンにおけるチャーチスト運動の機関紙として1839年に創刊。編集主幹はジャーナリストのウィリアム・カーペンター。1839年に開かれたチャーチスト全国大会の公式機関紙となる。
- ◆ Chartist 1839
発行期間5ヶ月のチャーチスト系の短命新聞。
- ◆ Operative 1838-1839
労働の権利を擁護し、教育とモラルの向上による政治改革を通して初めて労働者の困窮は取り除かれると説いた。
- ◆ Southern Star 1840
- ◆ The Era 1838-1900
1838年創刊のヴィクトリア朝を代表する演劇専門誌。俳優の伝記やミュージックホールも取り上げた。

- ◆ Daily News 1846-1900
創刊当初ディケンズが編集長を務める。創刊以来、改革と言論の自由の理念を掲げ、アイルランド自治を支持した。知米派のハリエット・マーティノーを執筆陣に招き、南北戦争では北軍を支持した。普仏戦争や露土戦争の従軍報道でも有名。
- ◆ Reynolds's Newspaper 1850-1851
共和主義を旗印に掲げ、チャーチスト運動以後の19世紀後半における急進主義を担った代表的新聞。
- ◆ Pall Mall Gazette 1865-1900
19世紀後半に一世を風靡した夕刊紙。ウィリアム・ステッド編集長の下でのキャンペーン（反児童売春、都市の住宅問題等）が有名。文芸記事にも力を入れ、マシュー・アールノルド、レスリー・ステイヴン、ジョン・ラスキンら第一級の知識人が寄稿した。



- ◆ Lloyd's Illustrated Newspaper 1842-1900
創刊初頭は絵入り新聞であったが、創刊1年後、Lloyd's Weekly Newspaper と改名、テキスト中心の週刊紙になった。
- ◆ Penny Illustrated Paper 1861-1913
Illustrated London News や Graphic がミドルクラスを読者層と想定していたのに対して、大衆の嗜好を汲み取り、犯罪や災害を多く記事で取り上げた。
- ◆ Illustrated Police News 1867-1900
1864年創刊。刑事事件や刑事裁判に特化した挿絵入り新聞。切り裂きジャック事件やオスカー・ワイルド裁判の記事が有名。Penny Illustrated Paper と同様、大衆向け。
- ◆ Graphic 1870-1900
Illustrated London News の木版画家が独立して創刊した週刊絵入り新聞。Illustrated London News の多くの模倣紙が不発に終わる中で、普仏戦争という格好の報道ネタにも恵まれ、Illustrated London News の有力ライバル紙となった。



紙名の次の〈〉は発行地、〈〉内の矢印は当該都市の発行紙が他のパートにも収録されていることを示します。
紙名変遷により、以下の紙名とは異なる紙名で発行されていた時期もあります。表示されている期間にも欠落の号がある場合があります。

イングランド北東部

- ◆ Newcastle Courant 1803-1900
〈ニューカースル→パート III、V〉
18世紀初頭に創刊されたイギリス最古の地方紙の一つ。
- ◆ Northern Liberator 1837-1840〈ニューカースル→パート III、V〉
- ◆ Northern Echo 1870-1900 〈ダーリントン〉
ペル・メル・ガゼットに移る前のウィリアム・ステッド編集長の下、知名度を高める。ブルガリアにおけるトルコの残虐行為に関するキャンペーン報道を展開した。自由党のグラッドストーンを支持、義務教育、男子普通選挙、アイルランド自治を主張した。

イングランド北西部

- ◆ Manchester Times 1828-1900
〈マンチェスター→パート III、V〉
改革派。自由貿易、カトリック解放、奴隷制廃止、アイルランド救貧法、教育改革、衛生改革等、自由主義改革を支持。
- ◆ Manchester Examiner 1846-1848
〈マンチェスター→パート III、V〉
- ◆ Manchester Examiner and Times 1848-1900
〈マンチェスター→パート III、V〉
- ◆ Liverpool Mercury 1811-1900 〈リヴァプール→パート IV〉
改革派。コラムで都市の貧困や衛生や住宅問題を取り上げ、改革を促した。
- ◆ Preston Chronicle 1844-1893 〈プレストン〉

ヨークシャー

- ◆ Northern Star 1838-1852 〈リーズ→パート III〉
最盛期には発行部数5万部、『ザ・タイムズ』の発行部数をも上回っていた伝説的なチャーチスト派最大の新聞。ファergus・オコナー創刊。



- ◆ Leeds Mercury 1807-1900 〈リーズ→パート III〉
エドワード・ベインズが1801年に買収、トーリー系の Leeds Intelligencer (パート III 収録) に対抗する改革派新聞に。新興産業家階級を代弁し、奴隷貿易廃止を支持。労働時間短縮等の工場改革には反対。有力地方紙。
- ◆ Hull Packet 1800-1886 〈ハル→パート III〉

ミッドランズ東部

- ◆ Derby Mercury 1800-1900 〈ダービー→パート IV〉

ミッドランズ西部

- ◆ Birmingham Daily Post 1857-1900
〈バーミンガム→パート III、V〉
印紙税廃止後の1857年に創刊。自由党、特にジョゼフ・チェンバレンとの関係が強い。現在の Birmingham Post。



イングランド東部

- ◆ Ipswich Journal 1800-1900 〈イプスウィッチ〉
18世紀前半(1720年)に創刊されたイギリス最古の地方紙の一つ。

イングランド南東部

- ◆ Brighton Patriot 1835-1839 〈ブライトン〉
- ◆ Hampshire/Portsmouth Telegraph 1800-1900
〈ポーツマス→パート III〉
- ◆ Jackson's Oxford Journal 1800-1900 〈オックスフォード〉

イングランド南西部

- ◆ Bristol Mercury 1819-1900 〈ブリストル→パート V〉
- ◆ Trewman's Exeter Flying Post 1807-1900
〈エクセター→パート III〉

スコットランド

- ◆ Aberdeen Journal 1800-1900 〈アバディーン→パート IV〉
1901年以降はパート IV に収録。(→9ページ)
- ◆ Caledonian Mercury 1800-1867 〈エディンバラ→パート IV〉
- ◆ Chartist Circular 1839-1841 〈グラスゴー〉
- ◆ Glasgow Herald 1820-1900 〈グラスゴー〉

ウェールズ

- ◆ Baner 1857-1900 〈デンビー〉
- ◆ Genedl 1877-1900 〈カーナーヴォン〉
- ◆ Goleuad 1869-1900 〈カーナーヴォン〉
- ◆ North Wales Chronicle 1827-1900 〈バンガー〉
- ◆ Western Mail 1869-1900 〈カードィフ〉

アイルランド

- ◆ Freeman's Journal 1800-1900 〈ダブリン〉
ジョン・グレイが社主の時、ダニエル・オコンネルとアイルランド独立運動を支持する論調に急旋回。
- ◆ Belfast News-Letter 1828-1900 〈ベルファスト→パート IV〉

British Library Newspapers Part II 1800-1900

ロンドン発行の有力日刊紙で保守系の『モーニング・ポスト』のほか、イギリス最古の地方紙の一つ『ベローズ・ウスター・ジャーナル』など、22紙を収録します。

紙名の次の〈〉は発行地、〈〉内の矢印は当該都市の発行紙が他のパートにも収録されていることを示します。
紙名変遷により、以下の紙名とは異なる紙名で発行されていた時期もあります。表示されている期間にも欠落の号がある場合があります。

収録紙

ロンドン

- ◆ The Morning Post 1801-1900
ロンドンの有力日刊紙。保守系。



- ◆ The Standard 1827-1900
ロンドンの有力日刊紙。政府寄り。



ミッドランズ東部

- ◆ Leicester Chronicle 1827-1900 〈レスター→パート III、V〉
リベラル系。
- ◆ Nottinghamshire Guardian 1849-1900
〈ノッティンガム→パート IV〉
保守系。

ミッドランズ西部

- ◆ Berrow's Worcester Journal 1822-1896 〈ウスター→パート V〉
18世紀初頭に創刊されたイギリス最古の地方紙の一つ。



イングランド北西部

- ◆ The Blackburn Standard 1835-1900 〈ブラックバーン〉
- ◆ Cheshire Observer 1854-1900 〈チェスター→パート IV〉
- ◆ Lancaster Gazette 1801-1894 〈ランカスター〉
- ◆ Isle of Man Times 1869-1900 〈マン島ダグラス〉

ヨークシャー

- ◆ The Bradford Observer 1834-1875 〈ブラッドフォード〉
リベラル系。
- ◆ Daily Gazette for Middlesbrough 1870-1900 〈ミドルズブラ〉
19世紀末の発行部数はマンチェスター・ガーディアン、ヨークシャー・ポストを上回る。
- ◆ The Huddersfield Chronicle 1850-1900 〈ウェスト・ヨークシャー〉
- ◆ Sheffield Independent 1819-1900 〈シェフィールド→パート III〉
Sheffield Daily Telegraph (パート III 収録) が保守系であるのに対して Sheffield Independent はリベラル系。



- ◆ The York Herald 1801-1900 〈ヨーク→パート IV〉

イングランド東部

- ◆ Bury and Norwich Post 1801-1900 〈ベリー・セント・エドマンズ〉
- ◆ The Essex Standard 1831-1900 〈コルチェスター〉

イングランド南東部

- ◆ Southampton Herald 1830-1900 〈サザンプトン〉
- ◆ Isle of Wight Observer 1853-1900 〈ワイト島ライド〉

イングランド南西部

- ◆ Royal Cornwall Gazette 1811-1900 〈トゥルーロ〉
保守系。
- ◆ The Star 1869-1900
〈チャンネル諸島ガーンジー島セント・ピーター・ポート〉

スコットランド

- ◆ Dundee Courier 1844-1900 〈ダンディー→パート IV〉
1901年から1950年まではパート IV に収録。(→9ページ)

ウェールズ

- ◆ The Wrexham Weekly Advertiser 1854-1900 〈レクサム〉

British Library Newspapers Part III 1741-1950

イギリス最古の地方紙の一つ『レディング・マーキュリー』、『リーズ・マーキュリー』のライバル紙『リーズ・インテリジェンサー』など、18世紀半ばから20世紀半ばまでの200年間にロンドンと地方都市では発行された新聞35紙を収録します。

紙名の次の〈〉は発行地、〈〉内の矢印は当該都市の発行紙が他のパートにも収録されていることを示します。紙名変遷により、以下の紙名とは異なる紙名で発行されていた時期もあります。表示されている期間にも欠落の号がある場合があります。

収録紙

ロンドン

- ◆ Perry's Bankrupt Gazette 1828-1867
- ◆ The Poor Law Unions' Gazette 1857-1865

イングランド北東部

- ◆ The Newcastle Journal 1832-1867〈ニューカースル→パートI、V〉保守系。
- ◆ Newcastle Guardian and Tyne Mercury 1846-1867〈ニューカースル→パートI、V〉リベラル系。
- ◆ The Morpeth Herald 1854-1904〈モーペス→パートV〉
- ◆ Sunderland Daily Echo and Shipping Gazette 1873-1904〈サンダーランド〉

イングランド北西部

- ◆ Manchester Courier and Lancashire General Advertiser 1825-1916〈マンチェスター→パートI、V〉保守系で Manchester Guardian のライバル紙。
- ◆ The Westmorland Gazette 1818-1867〈ケンダル〉Westmoreland Advertiser and Kendal Chronicle に対抗すべく創刊された反動的な新聞。一時期、トマス・ド・クインシーが編集長。

ヨークシャー

- ◆ The Sheffield Daily Telegraph 1855-1904〈シェフィールド→パートII〉印紙税廃止に伴い、1855年に創刊。
- ◆ Sheffield Evening Telegraph 1877-1904〈シェフィールド→パートII〉
- ◆ The Leeds Times 1833-1901〈リーズ→パートI〉
- ◆ The Leeds Intelligencer 1762-1866〈リーズ→パートI〉現在の Yorkshire Post の前身。トーリー系で、改革派の Leeds Mercury (パートI収録) のライバル紙。反救貧法、反チャーチスト運動、保護貿易、反奴隷制。救貧法に反対した Richard Oastler の投書を多数掲載。



- ◆ The Yorkshire Evening Post 1890-1903〈リーズ→パートI〉
- ◆ Hull Daily Mail 1885-1950〈ハル→パートI〉保守系。ハルは捕鯨で繁栄。

ミッドランズ東部

- ◆ The Leicestershire Mercury 1837-1864〈レスター→パートII、V〉
- ◆ Northampton Mercury 1770-1904〈ノーザンプトン〉
- ◆ The Derbyshire Times and Chesterfield Herald 1855-1903〈チェスターフィールド〉

ミッドランズ西部

- ◆ Birmingham Gazette 1741-1867〈バーミンガム→パートI、V〉1741年創刊の有力地方紙。
- ◆ Hereford Journal 1781-1867〈ヘレフォード→パートV〉
- ◆ The Tamworth Herald 1870-1950〈タムワース〉

イングランド東部

- ◆ Essex Newsmen 1870-1950〈チェルムスフォード〉
- ◆ Chelmsford Chronicle 1783-1948〈チェルムスフォード〉
- ◆ The Norfolk Chronicle 1776-1867〈ノリッジ→パートV〉

イングランド南東部

- ◆ Reading Mercury 1770-1867〈レディング→パートIV〉1723年に創刊されたイギリス最古の地方紙の一つ。
- ◆ The Portsmouth Evening News 1878-1904〈ポーツマス→パートI〉
- ◆ The Bucks Herald 1833-1904〈アイルズベリー〉
- ◆ The Hastings and St Leonards Observer 1866-1904〈ヘイスティングス〉

イングランド南西部

- ◆ The Salisbury and Winchester Journal 1775-1867〈ソールズベリー〉
- ◆ The Western Times 1827-1950〈エクセター→パートI〉
- ◆ The Exeter and Plymouth Gazette 1827-1950〈エクセター→パートI〉
- ◆ The Cornishman 1878-1950〈ペンザンス〉
- ◆ The North Devon Journal 1824-1950〈バーンスタブル〉
- ◆ Devizes and Wiltshire Gazette 1822-1867〈デヴィス〉

スコットランド

- ◆ The Stirling Observer 1839-1867〈スターリング〉

アイルランド

- ◆ The Cork Examiner 1841-1866〈コーク〉アイルランドの民族主義系新聞として自治運動を支持。カトリック教会寄り。

British Library Newspapers Part IV 1732-1950

イギリス最古の地方紙の一つ『スタムフォード・マーキュリー』、現存する最古の雑誌の一つ『スコツ・マガジン』など、ロンドンと地方都市で発行された 23 紙を収録します。

紙名の次の〈〉は発行地、〈〉内の矢印は当該都市の発行紙が他のパートにも収録されていることを示します。
紙名変遷により、以下の紙名とは異なる紙名で発行されていた時期もあります。表示されている期間にも欠落の号がある場合があります。

収録紙

ロンドン

- ◆ Illustrated Times 1855-1867
Illustrated London News のライバル紙。



- ◆ The Islington Gazette 1856-1867

イングランド北西部

- ◆ Liverpool Daily Post 1855-1867 〈リヴァプール→パート I〉
印紙税廃止に伴い、1855 年に創刊された最初のペニー新聞の一つ。エドワード・リチャード・ラッセル編集長(1869-1919)。自前の従軍記者を派遣した最初の地方紙の一つ。
- ◆ Chester Chronicle 1775-1867 〈チェスター→パート II〉

ヨークシャー

- ◆ The Yorkshire Gazette 1819-1867 〈ヨーク→パート II〉

ミッドランズ東部

- ◆ The Stamford Mercury 1732-1906 〈スタムフォード〉
18 世紀初頭 (1713 年) に創刊されたイギリス最古の地方紙の一つ。



- ◆ Derby Daily Telegraph 1879-1950 〈ダービー→パート I〉
- ◆ Grantham Journal 1854-1906 〈グランサム〉
- ◆ The Nottingham Evening Post 1878-1950
〈ノッティンガム→パート II〉

ミッドランズ西部

- ◆ Leamington Spa Courier 1828-1906 〈レミントン〉

イングランド東部

- ◆ Cambridge Independent Press 1839-1920
〈ケンブリッジ→パート V〉

イングランド南東部

- ◆ Berkshire Chronicle 1825-1867 〈レディング→パート III〉
- ◆ The Dover Express 1858-1950 〈ドーヴァー〉

イングランド南西部

- ◆ Bath Chronicle and Weekly Gazette 1749-1950 〈バース〉
- ◆ Cheltenham Chronicle 1809-1950 〈チェルトナム→パート V〉
- ◆ Gloucester Citizen 1877-1950 〈グロスター→パート V〉
- ◆ Western Gazette 1865-1950 〈ヨーヴィル〉

スコットランド

- ◆ Aberdeen Journal 1901-1950 〈アバディーン→パート I〉
ウィルキー・コリンズの Heart and Science を連載。
初期の発行期間は I に収録。(→ 6 ページ)
- ◆ Edinburgh Evening News 1873-1906 〈エディンバラ〉
- ◆ The Scots Magazine 1739-1900 〈エディンバラ〉
現存する最古の雑誌の一つ。



- ◆ Dundee Courier 1901-1950 〈ダンディー→パート II〉
1900 年以前はパート II に収録。(→ 7 ページ)
- ◆ The Evening Telegraph 1877-1950 〈ダンディー→パート II〉

アイルランド

- ◆ The Belfast Morning News 1857-1867 〈ベルファスト→パート I〉

British Library Newspapers Part V 1746-1950

イギリス最古の地方紙の一つ『グロスター・ジャーナル』、バーミンガムの有力紙『バーミンガム・ジャーナル』、ブリストル最初の日刊紙『ウェスタン・デイリー・プレス』など、地方都市で発行された36紙を収録します。

紙名の次の〈〉は発行地、〈〉内の矢印は当該都市の発行紙が他のパートにも収録されていることを示します。
紙名変遷により、以下の紙名とは異なる紙名で発行されていた時期もあります。表示されている期間にも欠落の号がある場合があります。

収録紙

イングランド北東部

- ◆ Newcastle Guardian and Tyne Mercury 1846-1872
〈ニューカースル→パート I、III〉
- ◆ Alnwick Mercury 1854-1883 〈アニック〉
- ◆ Hartlepool Mail 1879-1898 〈ハートルプール〉
- ◆ Shields Daily Gazette 1855-1904 〈サウス・シールズ〉
- ◆ The Morpeth Herald 1860-1948 〈モーペス→パート III〉

イングランド北西部

- ◆ Burnley Express 1877-1904 〈バーンリー〉
- ◆ The Bury Times 1858-1867 〈ベリー〉
- ◆ Carlisle Journal 1833-1866 〈カーライル〉
- ◆ Manchester Mercury 1752-1830
〈マンチェスター→パート I、III〉
Joseph Harrop, Dr. Smollett の "Complete History of England"
(800 ページ) を数週間に亘り連載。トーリー系で反動的。

ミッドランズ東部

- ◆ Leicester Journal 1810-1881 〈レスター→パート II、III〉

ミッドランズ西部

- ◆ The Birmingham Journal 1859-1869
〈バーミンガム→パート I、III〉
Birmingham Daily Post(パート I 収録)のライバル紙。トーリー派新聞として創刊されるも、後に自由主義的論調に。1869年に Daily Post と合併。
- ◆ Coventry Herald 1824-1911 〈コヴェントリー〉
メアリー・アン・エヴァンズ (ジョージ・エリオット) の初期の記事を掲載。
- ◆ The Hereford Times 1832-1899 〈ヘレフォード→パート III〉
- ◆ Worcestershire Chronicle 1838-1903 〈ウスター→パート II〉
- ◆ Shrewsbury Chronicle 1772-1778 〈シュルーズベリー〉
- ◆ The Lichfield Mercury 1883-1950 〈リッチフィールド〉

イングランド東部

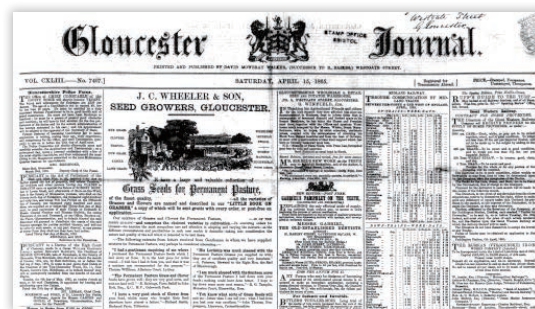
- ◆ Cambridge Chronicle and Journal 1813-1871
〈ケンブリッジ→パート IV〉
- ◆ The Norfolk News 1845-1870 〈ノリッジ→パート III〉
- ◆ Hertford Mercury and Reformer 1834-1868 〈ハートフォード〉

イングランド南東部

- ◆ The Whitstable Times and Herne Bay Herald 1867-1904
〈ウィスタブル〉
- ◆ Sussex Advertiser 1746-1878 〈ルイス〉
トマス・ペインが渡米する前に寄稿。
- ◆ The Hampshire Chronicle 1772-1830 〈ハンプシャー〉

イングランド南西部

- ◆ Western Daily Press 1858-1949 〈ブリストル→パート I〉
ブリストル最初の日刊紙。
- ◆ Sherborne Mercury 1789-1867 〈シェボーン〉
- ◆ Cheltenham Chronicle 1837-1849 〈チェルトナム→パート IV〉
- ◆ Cheltenham Looker-On 1833-1920
〈チェルトナム→パート IV〉
- ◆ The Gloucestershire Echo 1932-1950 〈チェルトナム→パート IV〉
- ◆ The Gloucester Journal 1837-1950 〈グロスター→パート IV〉
18世紀前半(1722年)に創刊されたイギリス最古の地方紙の一つ。



スコットランド

- ◆ Dumfries and Galloway Standard 1844-1866 〈ダンフリーズ〉
- ◆ The Elgin Courier, and Morayshire Advertiser 1839-1862
〈エルギン〉
- ◆ Elgin Courier 1845-1867 〈エルギン〉
- ◆ Fife Herald 1833-1885 〈クーバー〉
- ◆ Inverness Courier 1817-1892 〈インヴァネス〉
- ◆ The Paisley Herald and Renfrewshire Advertiser 1853-1870
〈ペイズリー〉
- ◆ The Southern Reporter 1863-1925 〈セルカーク〉
- ◆ John O'Groat Journal 1836-1872 〈ウィック〉



〈 Gale Primary Sources で横断検索できるデータベース 〉

17th and 18th Century Burney Collection
17th and 18th Century Nichols Newspapers Collection
19th Century UK Periodicals
American Civil Liberties Union Papers, 1912-1990
American Fiction
Archives Unbound
Archives of Sexuality & Gender
Associated Press Collections Online
Brazilian and Portuguese History and Culture
British Library Newspapers
China from Empire to Republic
Crime, Punishment, and Popular Culture, 1790-1920
Daily Mail Historical Archive, 1896-2004
The Economist Historical Archive, 1843-2011
Eighteenth Century Collections Online
The Financial Times Historical Archive, 1888-2010
The Illustrated London News Historical Archive, 1842-2003
The Independent Digital Archive, 1986-2012
Indigenous Peoples: North America
International Herald Tribune Historical Archive, 1887-2013
Liberty Magazine Historical Archive, 1924-1950
The Listener Historical Archive, 1929-1991
The Making of Modern Law: Foreign Primary Sources
The Making of Modern Law: Foreign, Comparative, and International Law, 1600-1926
The Making of Modern Law: Legal Treatises, 1800-1926
The Making of Modern Law: Primary Sources
The Making of Modern Law: Trials, 1600-1926
The Making of Modern Law: U.S. Supreme Court Records & Briefs, 1832-1978
The Making of the Modern World
Nineteenth Century Collections Online
Nineteenth Century U.S. Newspapers
Picture Post Historical Archive
Punch Historical Archive, 1841-1992
Sabin Americana, 1500-1926
Smithsonian Collections Online
The Sunday Times Digital Archive
The Telegraph Historical Archive
The Times Digital Archive
Times Literary Supplement Historical Archive
U.S. Declassified Documents Online
Women's Studies Archive: Women's Issues and Identities
(2017年6月現在)



すべてのコンテンツと機能をお試しいただける1ヶ月の無料トライアルをご提供しております。
商品に関するお問い合わせは、センゲージラーニング株式会社までお願いします。
Tel: 03-3511-4390 E-mail: GaleJapan@cengage.com